

2024～2025年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーのマジック

- 会長 前田日出夫
- 幹事 福井 学



No.1888 令和07年01月22日 第23回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org



■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング

「我等の生業」

(ソングリーダー 古田哲朗)



■2025～2026年度地区委員会 委嘱状の授与

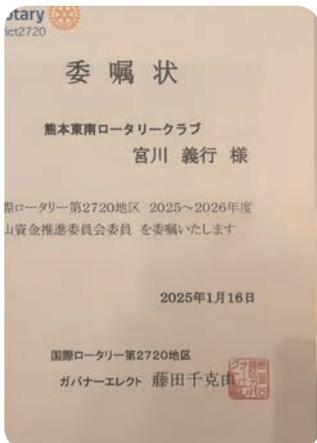
米山奨学生選考委員会副委員長

(山田公也 会員)

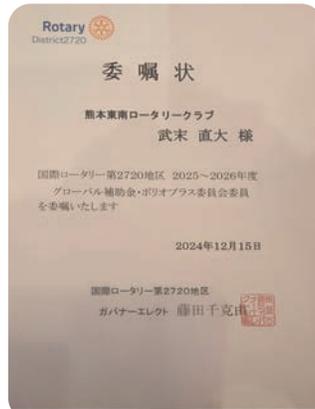


米山資金推進委員会委員

(宮川義行 会員)



グローバル補助金活・ポリオプラス委員会委員
(武末直大 会員)



■会員の時間

(内田信行 会員)



私は平成7年に入会しました。

昨年卓話された志賀さんが3月入会で、その2ヶ月後の5月に入会しましたので、

今年の5月で30年になります。スポンサーの古圧さんになかば強引に飯を食いに来なせと云われ

例会を見学に行ったのがきっかけです。

半年位経って俺にはロータリーは合わないし欠席も何度かしてる

ので辞めたいと連絡したら、
今日は昼も夜も例会があつてのとにかく行って来なせと言われてメーキャップに行ったのが
今でも東南ロータリークラブにいる事に繋がったのかと思います。普通だったら古庄さんが俺も一緒行ってやるのと思ういませんか？

今は多分神様なつてると思いますが、憎たらしい酷いおっさんでした。

それ以来現在まで 100% 出席をどうにか維持しています。
入会当時は 70 名以上のメンバーがいて新入会員を大事にしようと言う気持ちは全然感じられなかったと思います。

その時の会長が中村さんで（安全タクシー社長）幹事がとても褒め上手な松本繁さんで、SAA が沼田さんでした。

他にいつもニコニコして優しい人が松尾君のお父さんでした。
当時の幹事、SAA のイジメに合いながらも耐え忍んで現在に至っています。

現在でもメンバーで居られる事は会員の皆さんの暖かい心と友情のお陰と感謝しています。

仕事は今更ですが、クレーンオペレーター付きのリース業です。

25 歳位頃は近所には植木屋さんが多くて造園業をしていましたが、忙しいときが、庭木の手入れ時期で中々お客さんの要望に答えられず悩んでいました。

そこで反対に植木屋さんに使って貰えるクレーンを買ったらどうかと思いましたが、金はないし商工会に入れば国民金融公庫から借れると思ひ昭和 55 年に入会しましたが、実績が無い私には借りる事が出来ず貸し出しの条件が会社を営んでいる人を保証人にとって貰えるなら考えますと言われ親の知り合いに頼んでもらいやっと借れる事が出来ました。

一台目はクレーンメーカーの代理店の松尾自動車さんで購入しました。

昭和 61 年に熊本県クレーン建設業の組合に入会しました。
当時は一番若かったのですが、今では一番の年寄りになってしまいました。

今年で創立 45 年、法人設立 40 年になります。

今後も会社と命があるかぎりロータリーを続けて行きたいと思っています。

見捨てないで末永く宜しくお願い致します。

会員増強について少しだけ

自分自身がロータリー好きでなければ人に勧める事は出来ないと思います

それと言葉は悪いですが、取引関係とかでロータリアンにふさわしい人が居れば仕事にごぎつけて少し脅しても入会を進める(笑)

・個人的には説法を聞かせてくれるお坊さんの入会を希望します。

■幹事報告 (幹事 福井 学)



■来信案内

1)

地区大会実行委員会事務局より、地区大会の案内。

開催日 2025年4月25日(金)～26日(土)

場所 熊本市市民会館、ホテル日航熊本

※チラシを皆様にメール/FAXでお送りさせていただいております。

2)

藤田千克由ガバナーエレクト、地区青少年部門ローターアクト委員会より、2025-26年度RI第2720地区ローターアクトサポート委員会 委員推薦について(お願い)。

3)

三村彰吾ガバナー、林明ロータリー財団部門長、彌富照皇ロータリー財団副部門長より、3051地区とのグローバル補助金交流会の案内。

日時 2025年4月29日(火、祝) 18:00～

場所 「城見櫓」

会費 10,000円

4)

藤田千克由ガバナーエレクト、堀川貴史 次年度地区ラーニングファシリテーター、財津公明 次年度地区幹事より、会長エレクトセミナー(PETS)の案内。

日時

2025年3月8日(土) 13:00～20:30

3月9日(日) 9:00～12:00

セミナー会場 ホルトホール大分(大分市)

懇親会会場 ホテル日航大分 オアシスタワー5階

■クラブより

1)

第7回定例理事会報告。

2)

2月5日(水) 職場訪問例会の解散時間が、13:30から14:00に変更になりました。

3)

米山奨学生世話クラブ申し込み、カウンセラー選出の件。

■今後の地区行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2025年 1月25日(土)	RA地区連絡協議会	大分県大分市	ホルトホール大分	西田智史
1月25日(土)	補助金管理セミナー	大分県大分市	ホルトホール大分	堤勝也 草村安宏 武末直大
2月15日(土) 2月16日(日)	RLIパート3	大分県大分市	コンパルホール	彌富照皇 堤勝也 草村安宏 前田日出夫 福井学

■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当委員 鈴木義親)

■規定審議会について

ロータリーの規約、規定は四種類あります。

「国際ロータリー定款」と「国際ロータリー細則」それに「標準ロータリークラブ定款」と「推奨クラブ細則」であります。



「推奨クラブ細則」だけは他の3つの規定に反するような改正でない限りクラブ会員の任意によって改訂することが出来ますが他の3つの規定は改正の提案者、それを審議する手順と方法が厳重に規定されております。

この四つの定款、細則を世界中の各クラブに採用するように義務づけたのが

1922年(大正11年)のロサンゼルス大会でありました。

規定審議会は国際ロータリーの立法機関であります。この審議会がはじめて開催されたのは1934年(昭和9年)のミシガン州デトロイト大会でした。

それまでは制定すべき案件をすべて大会の代議員によって審議していた訳ですが、代議員も審議案件も年々増加する一方でありましたので規則の審議に当たる別の機関を作る事が適当であると考えられた結果、国際大会の一部の機関ということで、規定審議会を設けることになりました。

創設の初めは国際大会と同時に同場所で毎年開かれていましたが、後には偶数年度に開催されるようになり、それが長く続けられていましたが1978年(昭和53年)に至って3年毎にRIの理事会で2回以上続けて開くことは出来ないとなり国際大会とは別の場所、別の次期に開催することに改められました。

本年2025年4月、3年に一度の「規定審議会」が開催されます。規定審議会ではロータリークラブの組織規定に変更を加える制定(案)とRI

理事会の見解表明する見解表明(案)について審議と投票が行われます。

日時: 2025年4月13日~4月17日

場所: イリノイ州 シカゴ

出席者: 第2720地区パストガバナー 審議会代表委員 瀧満氏

■委員会報告

(職業奉仕担当委員長 古田哲郎)

職場訪問について

- ・熊本水前寺公園 RC と共同開催
- ・終了時間が14時に変更



■出席報告

(出席・プログラム担当委員 片岡貞志)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
01月07日	40 (免3) 37	24	4	28	75.68
01月22日	40 (免2) 38	29 (ZOOM 1)	-	-	76.32

☆出席免除

01月07日

住江正治 島村徹男 志賀重人

01月22日

住江正治 島村徹男

★欠席者

01月07日(9名)

出先 教明 川崎直樹 前田 昭博 宮國 龍乃 小野川善久 潮谷愛一 堤 勝也 山本浩之 山坂 哲生

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員 生駒ちあき)



◎草村安宏 5,000円

結婚記念日ありがとうございました。今年39年を迎えました。孫は男ばかり4人、今月末5人目、待望の女の子が生まれます。



◎宮川義行 5,000円

イチロー選手がアメリカの野球殿堂入りしました。51歳です。まだまだ若いですね。パリーグで盗塁王、首位打者を何度も獲得し、単身アメリカに渡った時は、少しは活躍するだろうと思いましたが、息長く大リーグでも活躍して、日本人初の野球殿堂入りは素晴らしいですね。バッティングもひどかったそうですが、精神力の強さには頭が下がります。おめでとうございます。



■卓話

職業奉仕出前セミナー

(古田哲朗 地区職業奉仕部門長)



職業奉仕出前セミナー (2024-25年度)



職業奉仕部門長 古田哲朗

本日のセミナー内容

- ① 昨年度の出前セミナーを簡単に解説
- ② 「みんなに公平か」を掘り下げる
※永田PGに教えてもらったこと
- ③ 「職業奉仕のウィーサーブ」を考える
※前田PGに教えてもらったこと
- ④ まとめ

① 昨年度の出前セミナー

まず、ロータリーストーリー（ロータリーに入ってこないことがありました等の小話）を話した。

- ※国際大会の話
- ※正直、仕事が増えた
- ※先輩ロータリアンの生き様を学んだ
- ※仕事にとってプラスになっている

① 昨年度の出前セミナー

職業奉仕の歴史を概説した

- 1905年 11月 1日 最初のロータリークラブの設立
- 1909年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 1917年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 1923年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 1930年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 1940年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 1950年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 1960年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 1970年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 1980年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 1990年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 2000年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 2010年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立
- 2020年 11月 1日 最初の職業奉仕委員会の設立

① 昨年度の出前セミナー

「真実かどうか」が難しい場面

↓
刑事検察官は、被告人が「本当は犯罪をやったんですが、法廷では無罪を主張してください」と頼まれたら法廷で無罪を主張しない、という言い方

↓
自分が自分の職業で何を売っているのかを考える

↓
どの売っているものと適合するかどうか「真実かどうか」のテストだと考えた。
テストを使うために日ごろから「真実」を聞いておく必要がある

② 「みんなに公平か」を掘り下げる

※なぜ掘り下げるの？

昨年の部門別協議会のアンケートで「①真実かどうか、②みんなに公平かのテストを実施し、③好感と友情を築いたか、④みんなのために変わったか、レビューしている」との回答があった。

↓
確かに、ハーバードローラーが再建した調理器具の金種も「みんなに公平か」のテストを使った事例がある
※本口の取引先だったが、値引き販売をするという言い口で、他のディーラーに対して公平ではないと訴えたことで断った。

② 「みんなに公平か」を掘り下げる

英語では

「Is it FAIR to all concerned?」

↓

「イコール」ではなく「フェア」

「みんなに」とは「オールコンサーンド」
(事業に関わりある人～顧客、従業員等)

② 「みんなに公平か」を掘り下げる

「みんなに公平か」のテスト難しい理由

- ① お得意さんに対し値引きするのも公平そう
- ② 同じ商品を同じ値段で販売することも公平そう
- ③ 年齢に応じて昇給する制度も公平そう
- ④ 学歴に応じて給与を支払うのも公平そう
- ⑤ スキルに応じて昇給する制度も公平そう

② 「みんなに公平か」を掘り下げる

「みんなに公平か」のテスト難しい理由

- ① お得意さんに対し値引きするのも公平そう
- ② 同じ商品を同じ値段で販売することも公平そう
- ③ 年齢に応じて昇給する制度も公平そう
- ④ 学歴に応じて給与を支払うのも公平そう
- ⑤ スキルに応じて昇給する制度も公平そう

② 「みんなに公平か」を掘り下げる

※顧客への公平

商品を売るときに、お客様によって加減しない
(不明確な基準の排除、ワンプライス等)

※従業員への公平

学歴とか年齢とか勤続年数ではない公平さ
(仕事のレベルが上がれば時給が上がる等)
みんなで頑張ったら報われる制度 (決算賞与等)

③ 職業奉仕のウィーサーブを考える

※前田PGに教わる

昨年の部門別協議会で「職業奉仕を個人ではなくクラブで実施する方法はありますか」との質問があった。

私は「ロータリーはアイサーブだから、基本的には各自が職業奉仕を実施することではないか」と回答した。
しかし、そばにいた前田PGは「ロータリーは時代とともに変化しています。職業奉仕はアイサーブだけでなくウィーサーブの実践も考えるべきです。クラブで中高生を招いて職業の説明会をする等の実践例もあります。」と回答された。

私は、職業奉仕のウィーサーブという課題に気付いてしまいました。まだまだ勉強不足でした。

③ 職業奉仕のウィーサーブを考える

せっかくクラブで職業奉仕やるのであれば、DEI の方向で実施してはどうだろうか。

※DEIとは？

多様性 (ダイバーシティ) とは、北歐で出てきたノーマライゼーションの考え方をアメリカで捉え直して、社会や組織の問題としたもの。

例えば障害者に支援するという個人の問題ではなく、障害者を受け入れる組織・社会になればならないという問題にしたもの。組織・社会に働きかける奉仕活動の検討。

④ まとめ

「真実」が何かだけでなく、「公平」の視点 (フェアティ) を考えて、四つのテストを扱う機会を掴み、かつやり方を実践しよう。

職業奉仕をクラブで実施するために、まずはクラブにおいて各ロータリアンが持ち回りで自分の職業を紹介する機会を設けてほしいから、「ロータリータイム」を設け、これで共通の場に集って、クラブでやるべき職業奉仕活動が生まれるかも未知数。

現在クラブで実施している奉仕活動が、よくよく考えてみると職業奉仕のウィーサーブであることもあります。

職業奉仕のアイサーブだけでなくウィーサーブの活動を意識することで奉仕活動へのモチベーションが上がり、ロータリーが実業していることを世の中に示せるかもしれません。

そして、魅力的なロータリーストーリーをたくさん発生させて、会員増強とロータリーのマジックにつなげていきたいと思います。

■点鐘

(編集者 松尾 浩)